

第6回

芸術文化祭 in 里見

みんなの作品展示会開催



編み物作品、
プリザーブドフラワー、陶芸作品

6回目の開催となった「みんなの作品展示会」。編み物・ごてんまり・パッチワークの手芸講座参加者の作品をはじめ、今年は里見いけばな会会員の生け花や、「菊づくり講習会」参加者の鑑賞菊も展示され、華やかな会場となりました。

コロナ禍ではあるものの、手づくりのある暮らしや花のある暮らしが、日常を楽しくしたり、癒しになるということを、会場いっぱいを感じることでできた作品展示会でした。



短歌



会場に華を添えた見事な鑑賞菊



生け花



ごてんまりやパッチワーク作品



ご来場の方々には
感染予防対策にご理解と
ご協力をいただきました。

横手市議会・里見地区会議共催

議会報告会・意見交換会を開催しました



今年度も、意見交換を主とした議会報告会が10月22日に開催されました。

今回は「人口減少、超高齢化社会の中で生き生き暮らす」というテーマに基づき、3グループに分かれて活発に意見交換がなされました。

冬期間の雪対策、運転免許返納に伴う交通手段の確保、地域の空き屋問題などをはじめ、様々な意見が交わされ、市議の方々に地域の声として届ける事ができました。

来年度も開催を予定していますので、まだ参加したことのない方は次回、参加してみませんか？



まぼろしの雄勝城...

雄勝城は造山にあった？

発掘調査が今年も行われています(15日まで)



11月1日から造山字十足馬場において、民間団体「雄勝城・^{うまや}駅家研究会(代表:高橋学先生)」による発掘調査が行われています。

8世紀に造られた城柵・雄勝城の「造山説」を証明するための調査です。なかなかお天気が続かず、晴れ間を見ての作業となっているようでした。

既に重機による掘り下げの際に、土器の破片などが出土しているとのこと、ボランティアで調査に参加されている方々も、古代に思いを馳せ、発掘調査を楽しんでいるようでした。



スマイル・ボウリング練習会に関するお知らせ

今年度冬期間のボウリング練習会に関して、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、概ね集落ごとのグループに分けて日時を同じくしないやり方で練習会を行うこととしました。今年始めて参加を計画している方は、交流センターにご連絡いただければ詳細をお知らせいたします。

つぶやき (編集後記)



天気予報に雪だるまが時々現れはじめました。紅葉の見頃が年々遅くなっているだけに、秋を楽しむ間もなく冬支度に追われる気がします。冬の準備を整えたら交流センターでボウリングや手芸で楽しい冬を過ごしましょう…と毎年お誘いしてきました。今年はコロナ禍初めての冬。対策をとりながらも、心は寄り添いながら、温かく冬を過ごしましょう。